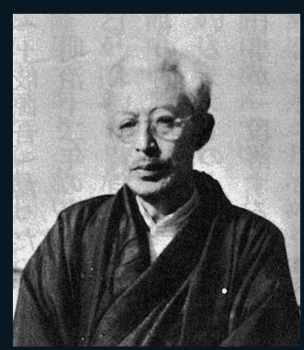


石に刻まれた佐井の昔①

〔鳴海要吉文学碑〕



教員時代の鳴海要吉



鳴海要吉 (1883-1959)

佐井村矢越地区から海岸線にそって国道338号線を南下すると矢越岬の突端に二つの巨大な岩が現れる。がんかけ公園。男がんかけと言われる岩の片隅に材木石で造られた鳴海要吉文学碑がある。

あそこにも みちはあるのだ  
かいらた 頭垂れ ひとひとりゆく  
さる 猿がなく浜 はま

この口語歌はローマ字書き作品集「潮の音」にある作品。石碑文は要吉の幼友達だった秋田雨雀氏の揮毫。デザインは青森市出身の浜田英一氏が手掛ける。二十歳の時、佐井尋常高等小学校の教員として赴任していた。明治四十年三月から十月までという短い期間ではあったが、この間百二十首もの歌を世に生み出している。

【参考文献】  
「佐井村誌 上巻」  
「佐井村教育百周年記念 村のしるべ」

戸籍の窓口

4月15日現在

◎ご結婚おめでとう

- 鈴木 茂彰さん 埼玉県
- 横浜 千明さん 矢越
- 伊藤 正浩さん 大間町
- 坂井 祥さん 牛滝

◎おくやみ申し上げます

- 東出 さくさん (隆広さん) 磯谷
- 萬谷 石夫さん (正昭さん) 原田
- 木部百合江さん (友彦さん) 原田
- 岡村ヨシエさん (博さん) 古佐井
- 中村 栄吉さん (ゑみさん) 大佐井

個人のプライバシーを尊重する意味で、掲載して欲しくない方は、届出の際、担当に申し出てください。



佐井村の人口 3月31日現在

男	1,071 (-10)	計	2,131 (-18)
女	1,060 (-8)	世帯数	972 (-6)

みんなで続けていこう！ 交通死亡事故ゼロ 次の目標は2,000日  
記録 1,637日 (5/1現在)  
5月の早め点灯時刻は午後5時30分です